

例会報告

第2522回例会報告議事録

日時 30年4月24日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ビジター・ゲスト:なし

オブザーバー:松元卓哉様

(三津和工業株式会社 社長)

S.A.A.: 依田会員

会長挨拶

服部会長



会長になって10ヶ月近く経過しましたが、毎回滑ってばかりで申し訳ありません。

津田塾大学を出られた学生さんがイギリスに留学されるということで、3月に財団のグローバル奨学生の応募がありましたが、残念ながら審査は通りませんでした。代わりに地区補助金の奨学生として9月から留学されます。2万ドルの支給があります。

先週4月17日に第10分区の懇親ゴルフ大会が開催されました。33名の出席があり、我孫子クラブは上位に入った方が数名いらっしゃいます。

優勝は小池会員です。2位は西クラブの会長さんで3位は荒井会員でした。4位は鈴木会員で、瀧日会員がニアピン賞を取られました。

当日、夜の合同例会で表彰式がありました。依田さんが会長賞だったのですが、来られなかったので今日お渡ししたいと思います。おめでとうございます。

先週の合同例会をもって今年度の10分区の行事はすべて終了し、大内ガバナー補佐、小高ガバナー補佐幹事も大変ホッとしていらっしゃるようでした。

小高さんと同じテーブルだったのですが、4年程前に脳梗塞で倒られたそうですが、運良く病院の前で倒られたそうです。運良く、脳外科の先生が帰る直前で、後遺症もなく復帰されたそうです。入院した直後にお見舞いに来られたのが葬儀屋さんとお寺のお坊さんだったそうで、生きた心地がしなかったのではないかと思います。

分区のいろんな行事に出ますと他クラブの方からいろいろなお話が聞けますので、皆さんも是非メーキャップなり他のクラブの行事に積極的に参加していただければと思います。

この後の行事ですが、29日に地区研修協議会が催されます。

5月15日はファイヤーサイドミーティングで、入会3年未満の方に研修を受けていただく機会を設けております。

6月3日(日)・4日(月)は親睦旅行です。

6月15日に2790地区の寺嶋ガバナー主催のフェアウェルパーティーがザ・マンハッタンで催されます。会長幹事は出席しますが、一般の方の参加も可能ですので是非多くの方にご参加いただきたいと思っております。

新しく入ってくださった佐藤会員にロータリーのバッジをお渡ししたいと思います。佐藤会員には5月29日に自己紹介を兼ねた卓話をお願いしています。よろしく願いいたします。

佐藤拓司新会員へバッジを授与



ご挨拶

三津和工業株式会社 社長 松元卓哉 様



初めまして。もし入る機会がありましたら、よろしくお願いします。

親睦委員会報告

米田委員長



親睦旅行に行かれる方にはまた連絡したいと思います。

出席報告

佐藤卓哉会員



17名出席(全員で27名) 出席率62.96%
欠席者が10名。

次年度幹事より

依田会員



明日25日6時半より来年度の会長幹事会が我孫子駅前のプレッツァで行われます。石原会員にお願いしまして、7時から二胡とピアノの演奏をしていただき、懇親会を行います。お時間ありましたら是非ご参加ください。飲み放題で5,000円です。

29日の地区研修会ですが、ご担当の委員長に紙をお渡ししております。
12名で参加予定です。

プログラム委員会報告

依田会員(代理)



- ・5月8日の第一例会は倉持会員のご紹介の千葉自衛隊の稲森本部長様が卓話に来てくださいます。
- ・5月15日は地区研修会に参加された方に報告していただきます。
- ・5月22日は上村会員のご紹介の大久保様という方に「笑いと健康」という題で卓話をしていただきます。
- ・5月29日は佐藤会員に自己紹介を兼ねた卓話をしていただきます。
ぜひご参加の方よろしくお願いたします。

幹事報告

村越幹事



- ・5月1日は休会となります。5月の第1例会は5月8日になりますのでお間違えないようお願いいたします。8日は理事会も開催されますので理事の方はご予約を入れておいてください。
- ・6月15日(金)に2790地区のフェアウェルパーティが千葉で行われます。
- ・5月10日(木)18時からクレストホテルで柏東クラブの2000回記念例会があります。
- ・5月15日(火)は昼間は通常例会がありますが、18時30分よりファイヤーサイドミーティングという新入会員対象のロータリーの勉強会を開催いたします。入会3年未満の方は出席義務がありますので、どうぞよろしくお願い致します。会場は後日ご連絡いたします。



今日で2回目の卓話です。昨年、入会してすぐに卓話をさせていただきました。その続きの流れで、前職から今の仕事に就くまでの話と、不動産の仕事の私の取り組み方をお話しさせていただきたいと思います。

以前は東京新宿にありますプロダクト プレーンという電子機器、電気機器のマニュアル製作会社の技術編集室で勤務しておりました。

私の父は大変読書が好きで部屋中に書物があり、私もそれを見ながら、読みやすい本から読んでいました。その中に実業家の邱永漢(きゅう えいかん)さんという台湾の方の本がありました。私はその方を大変尊敬させていただいております。邱永漢さんの書物の中で、「大学を卒業したばかりの若者が将来何の仕事に就くかはわかるものではない。家業を継ぐつもりであれば家業と同じ規模の会社に勤めると良いのではないか」と書かれていて、社員30名程のプロダクト プレーンという会社に入社しました。

必然と技術的な分野を理解しないといけないということで入社する前から社長に何度も会社に呼ばれまして、コボル言語のプログラム開発の知識を身につけなさいと命を受け、平日の夜間7時から10時まで夜学に通いました。何とか卒業しまして、技術営業という所に配属されました。

クライアントがほとんど無い関西地区の大手メーカーさんに対する新規営業活動をしまして、入社後2年くらいで大阪豊中に分室を立ち上げることができました。

そこは3DKのアパートで、私が寝泊まり出来る所と、東京から来た社員が寝泊まり出来る所と事務所という形でした。その後、新大阪に事務所が移るまで、私一人、孤軍奮闘、けじめをつけない生活でやっていました。今でもそのような状態で仕事をしております。

その時、社長からいただいた書物でデール・カーネギーという方の「人を動かす」と「道は開ける」という本がありました。こちらは今でも私のバイブルで、私の部屋に飾ってあります。

世は正にバブル期で、父親からは大阪の物件を探してくれと言われては、大阪の不動産屋さんから物件情報をいただいて父にファックスを流し続けておりました。

そういう生活の中で、大阪での営業活動は公共機関を利用していましたので、電車やバスの中で丸一年、父親の仕事は果たしてどのようなものなのか宅建の過去問と参考書を読みあさりました。私は活字中毒でございますので、軽いものであれば一日に一冊二冊読んでしまいます。

バブルが崩壊し、宅建の合格者も制限されましたが、おかげさまで合格し、その年末に我孫子に戻って父の家業を継ぐことになりました。

父親は不動産の買取、再販、今で言う競売をしていました。買っては業者に卸す、という形ばかりやっていて、私が入った時は正に風前の灯の状態でした。宅建の知識は実践では全く役に立たないなど、父親と暗中模索状態で糊口を凌ぐ日々を送っておりました。

不動産は人と人の情報交換でアナログの世界でした。前職の先輩と共同してプログラムの開発を行い、情報のデータベースを作りました。

今ではインターネットが当たり前なのですが、当時はインターネットの走りのニフティサーブというパソコン通信でデータのやり取りをしていました。過去は東京、新大阪間の新幹線便でしたが、パソコン通信ができてからは遠隔でもデータのやり取りができるようになりました。

その頃はインターネットはほとんどなくて、キーワードで「我孫子 不動産」と打つと武蔵野不動産と出て、自分で言うのもなんですが、かなり先んじた形で商売をすることができ、なんとか仲介業ができるようになりました。

ロータリアンの中で同業の方もいらっしゃいますが、荒井さんがよくされる買取業、倉持さんがよくされるアパートやマンション等の管理業、私の専業である仲介業、この三つが不動産業の柱になっていると思います。

買取業はハイリスク、ハイリターンで、バブル崩壊時の父親を目の当たりに見ましたので、私は度胸がなく手を出しません。管理事業は、安定した管理収入が確保できますが、うちではほとんど手がけておりません。仲介事業は元手資金がかからなくて、いかに迅速で正確な情報をキャッチしてお客様に提供出来るかなので、私の性格に合っているかなと思います。

入ってくる情報は多種多様です。転売できる物件も中にはありますが、私はあえてそれは行わず、スポンサーに提供しています。物件を買ってくださって売らせていただくスポンサーは様々なタイプの方がいらっしゃいます。「藤本さんが売るんだから」と買い取ってもらった時は、そのスポンサーとは一蓮托生で私は必死で売ります。

物件の中には事故物件もあります。過去、松戸にある賃貸アパートでお客様にご紹介して契約していただいたのですが、その直後にその上階で殺人、自殺があったことが判明しました。共同仲介で責任はあるのですが、物件を管理している不動産業者から何も言われなかったのではありませんでした。契約対象の部屋ではなかったのだから告知しなかったと言われ、ちょっと悶着しまして、そ

れは解約させていただきました。

悲惨なものもいろいろあります。決済の前日に物件の隣のご自宅の庭先で売主のご主人が自ら命を絶たれたり、プロジェクト事業用地を私共が仲介して私共の仕事は終わったのですが、役所の許認可が取り下げになり、事業者の方は行き詰まりご自宅で一家心中されたこともありました。

地面師、詐欺師という方もいます。これらの輩は不審な態度を微塵も出しません。

私の事務所は外観は普通の不動産屋ですが、中に入るととんでもないガラクタとかレコードとかありまして、それでドン引きして帰られる方もいらっしゃいますが、中には盛り上がる時もあります。そういう時はお客様の好みに合わせて音楽をかけながら打ち合わせ等をしています。

4年前に父親が他界して多大な借財を残してもらいましたが、創業47年の武蔵野不動産を残してくれたことには本当に感謝しています。ありがたいことに、中には親子二代、三代とお付き合いさせていただいているお客様もいらっしゃいますので引き続きお付き合いさせていただきたいと思っています。

父に教えてもらったことは「毅然であれ」ということです。以前、父が第一線で仕事をしている時に反社の方が来て、カウンターに足を投げた時、父は鬼の形相で一喝しました。僕はとても怖かったのですが、そういう父を初めて見た時、やはり言う時は言わないといけないなと感じました。

今日はありがとうございました。

閉会の言葉

服部会長

藤本さん、卓話ありがとうございました。来週の地区研修協議会、よろしく願います。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
服部会長	藤本会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
村越幹事	藤本会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
荒井会員	藤本会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
小池会員	藤本会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
	10分区ゴルフ大会で優勝を頂きました。 ありがとうございます。	5,000円
鈴木会員	10分区ゴルフ4位でした。	2,000円
藤本会員	つたない卓話でした。	1,000円
柳田会員	藤本さん ありがとうございました。	1,000円
依田会員	会長賞ありがとうございました。	1,000円
米田会員	分区ゴルフコンペで会長賞頂きました。	1,000円
当日計		15,000円
今期累計		344,087円

今週の表紙「龍泉寺」千葉県我孫子市中峠1423番地

度重なる火災で由緒は不明ですが、延暦年間(782~806年)に弘法大師が手賀沼の畔に草庵を結んで波切不動尊を安置したのが始まりとされています。真言宗のお寺です。新四国相馬霊場76番礼所が境内にあります。

明治22年(1889)には湖北小学校の前身、湖北尋常小学校が龍泉寺に開設されました。現在は湖北保育園が併設されています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。